

令和6年度 主な事業の決算

令和6年度は、市民生活や地域経済の上向きの流れの定着・強化を進めながら、beyondコロナの新しいステージに向けて、8つのプロジェクトを柱に各施策に取り組みました。また、あわせて物価高騰対策にも取り組みました。

安全安心なまちづくり

災害対策の強化や消防力の充実など、誰もが住みやすい安全安心なまちづくりに取り組みました。

<主な事業>

- 住まいの耐震化促進事業796万円
- 農業水路等長寿命化・防災減災事業4,086万円
- 農業施設災害防止緊急対策事業2,324万円
- 防災行政無線設備の管理1,179万円
- 常備消防自動車・高規格救急自動車の整備2億8,667万円
- 道路の交通安全施設整備・道路維持費17億5,418万円



子育てと教育で選ばれるまちづくり

本市ならではの質の高い子育て環境の整備や待機児童対策の推進、学校施設の改築や整備などに取り組みました。

<主な事業>

- (仮称)もりあい認定こども園整備事業8,290万円
- 特色ある幼児教育・保育推進事業723万円
- こども誰でも通園モデル事業278万円
- 待機児童解消促進2億3,194万円
- 福島型給食推進事業5億1,585万円
- 学校施設の改築・リフレッシュ事業8億7,636万円
- 松陵義務教育学校整備事業16億2,211万円



高齢者や障がい者、誰もが健康で元気に暮らせるまちづくり

高齢者元気の創造や障がい児・者福祉の推進、国際交流の推進など、誰もが健康で元気に暮らせるまちづくりに取り組みました。

<主な事業>

- がん検診事業6億8,734万円
- 予防接種費11億6,734万円
- 高齢者の公共交通利用助成事業4億7,643万円
- 子どもの医療確保対策8,289万円
- 障がい者相談支援事業6,065万円
- 国際交流事業497万円

将来にわたり持続可能な産業の振興

本市農産物の販売拡大とブランド力向上、人材確保などによる持続可能な農業の振興と、地元企業や新規創業者への支援など、商工業の振興に取り組みました。

<主な事業>

- 地域でつくる農林業振興基金事業2,017万円
- スマート農業実装支援事業2,391万円
- 鳥獣被害対策強化事業4,778万円
- 新規就農支援パッケージ8,913万円
- 新製品・新技術開発支援事業1,683万円
- 企業立地促進9,637万円



賑わいと文化・スポーツの振興

中心市街地のまちづくりを推進するとともに観光・文化・スポーツの振興に取り組みました。

<主な事業>

- 新規出店支援・街なか出店入居者家賃補助1億1,021万円
- 福島駅東口地区市街地再開発事業5億3,271万円
- 市民センター整備事業61億5,327万円
- インバウンド誘客プロモーション事業1,123万円
- 古閑裕而を活かしたまちづくり事業4,199万円
- 「ふくしまシティハーフマラソン」の開催5,500万円



デジタル都市の形成と地域経営のリノベーション

デジタル化の推進による市民サービスの向上や『共創』によるまちづくりなど、持続可能な行財政経営に取り組みました。

<主な事業>

- 高齢者デジタル活用サポート事業714万円
- 地域活性化起業人活用事業1,397万円
- 「こくりナビ」プロジェクト事業26万円
- 地域おこし協力隊活用事業3,519万円

ゼロカーボンの推進

再生可能エネルギーの活用や省エネ化、森林整備、木材活用、ごみ減量化の推進に取り組みました。

<主な事業>

- 中小企業ゼロカーボン資金融資4億800万円
- 脱炭素設備導入支援事業96万円
- ふくしま森林再生事業1億2,062万円
- ごみ減量化促進対策事業1,151万円

物価高騰対策

<主な事業>

- 定額減税補足給付金給付事業20億5,204万円
- 住民税非課税世帯等生活支援事業19億4,229万円